

沖縄感染免疫シンポジウム2018

Okinawa Symposium on Immunology and Infectious Disease

2018年7月12日（木） 15:00～17:30
医学部基礎研究棟1階 機器センターセミナー室

1. 「肺結核に対するIL-17サイトカイン・ファミリーの防御免疫への関与」 (15:00-15:25)

琉球大学熱帯生物圏研究センター

准教授 梅村 正幸

2. 「Human T-cell leukemia virus type 1 (HTLV-1)感染細胞におけるHuman telomerase reverse transcriptase (hTERT)遺伝子の発現制御機構」 (15:25-15:50)

琉球大学大学院医学研究科免疫学講座

助教 水口 真理子

3. 「乳児期発症のPSMD9遺伝子の変異を認めた自己炎症性疾患の1例」 (15:50-16:15)

琉球大学大学院医学研究科育成医学講座

助教 金城 紀子

《 Short Break 》

4. 「野生型ウイルスと欠陥ウイルスの多彩な相互作用」

(16:35-17:00)

九州大学大学院医学研究院ウイルス学

助教 白銀 勇太

5. 「沖縄県における麻しんの流行と行政対応について」

(17:00-17:25)

沖縄県保健医療部 地域保健課 結核感染症班 班長 久高 潤

問い合わせ

琉球大学大学院医学研究科 ウイルス学講座 大野真治

Tel:098-895-1708, e-mail: soono@med.u-ryukyu.ac.jp

☆大学院医学研究科の講座ローテーションとして認めます。